

JAたじま様食の安全・安心をお手伝いMizCropシステム接続形態(案)

ご提案パターン 1

- 1 JAたじま様直売所、農協の八百屋さんにおける生産者出荷物商品コードが統一コードである事がMizCropシステム集中管理型システム導入条件です。
- 2 本システム運用におきましては、多店舗情報参照が可能となります。



ご提案パターン 2

- 1 JAたじま様直売所、農協の八百屋さんにおける生産者出荷物商品コードが店舗毎に異なる場合は MizCropシステム店舗単位導入型となります。

OCRスキャナ-
fi-8150



MizCropシステム



たじままんま店



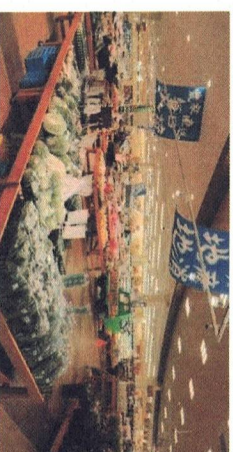
MizCropシステム



たじままんま和田山店



MizCropシステム



豊岡北支店農産物直売所



MizCropシステム



いしず農産物直売所



MizCropシステム



新温泉農産物直売所



MizCropシステム



農協の八百屋さん日高店



MizCropシステム



養父市上筒農協の八百屋さん

システム導入時、コスト低減化策について

食の安全・安心 残留農薬チェック管理におきましては、提出履歴情報より残留農薬、使用禁止農薬、有効期間切れ、成分チェックエラー、希釈倍率**エラー**などの場合、生産者出荷**ラベル発行停止自動処理**をPOSバックヤードシステムと**自動連携で停止する機能**組み込みを行うことでラベル発行停止可能。

しかし、この制御組み込みにおいてはPOSバックヤードシステムの**機能追加改修が発生、導入コスト増**となります。従って、このコスト増を抑えるには残留農薬チェック**エラー**の生産者に、事務局より通知でラベル発行できない旨の連絡指示を行う**手動型**を採用する。